

調査書と評価の在り方に関すること

【論点】調査書の見直しと、生徒の多様な側面を評価する選抜での活用について

- (1) 調査書の評価項目と記載事項の在り方について
- (2) 調査書と学力検査のバランスを考慮した評価の在り方について

<観点>

- ・ 調査書に記載すべき項目は、教育機会確保の観点から不登校等を理由に受検生が不利にならないよう、真に必要な事項に精選し、公平で実効的な内容となるよう慎重に検討すべき。
- ・ 調査書における学習成績以外の記録（学校部活動・地域クラブ活動を含む）の記載は、単なる活動歴や成績に留まらず、生徒の個性、長所、意欲、能力を多面的かつ具体的に捉えるよう工夫すること。
- ・ 調査書作成における中学校現場の負担に配慮すること。